グループホーム　　にのみの家

作 成 日　：平成　　年　　月　　日
評価結果
市町村提出日：平成　　年　　月　　日

# 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

**【目標達成計画】**

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 65.4 | 地域（自治会）の代表者の方々の理解、協力を頂き開催しているが不定期であり、行政からの参加が無く要件が満たされていない。 | 外部評価のご指摘のとおり、定期の開催につとめる。 | 自治会、利用者家族、行政、包括支援センター等関係の方々の理解、協力を頂きながら制度の趣旨を体し、実施を目指す。 | ３ か月 |
| 2 | 35 | スプリンクラーが設置され、非常時の避難に安心感がプラスされたが、周辺の道路事情が消防のはしご車進入を阻みベランダの利用が期待できない。 | 避難通路の再点検、整備を行い、安全、迅速な避難方法を状況ごとに策定する。、 | 時間帯、状況に応じ、臨機に対応できるよう訓練を重ね、体得に努める | １２ か月 |
| 3 | 23 | 利用者それぞれの認知症重度化に伴い、対応に困難を覚えることが、多くなっている。利用者本位をつらぬくには。 | 日常のどんな場面においても、ゆとりを持って利用者本位の介護、支援ができる。 | 外に研修の機会を捉え、内部においても介護技術は勿論、心理面での理解を深める勉強会を適宜開催、それぞれが「自ら考えて」利用者本位の支援が可能になるよう努めたい。 | １２ か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。